

令和3年9月2日



小田中だより

尼崎市長洲中通1-10-1

尼崎市立小田中学校

校長 重信 親秀

校訓 自主 自愛 至誠

<http://www.ama-net.ed.jp/school/j07/>

「多様性と調和」

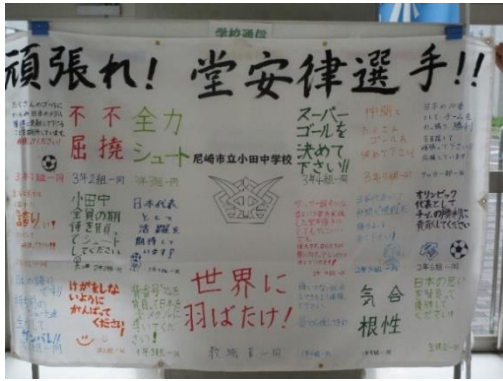
7月23日(金)～8月8日(日)の17日間東京オリンピックが開催されました。前回の東京オリンピックは1964年(昭和39年)に開催されましたが、当時私は1歳だったので、オリンピックの記憶は全くありませんでした。ただ、その後、前回の東京オリンピックを契機に新幹線が整備され、日本の発展のきっかけになったり、開会式の日(10月10日)が体育の日(現在はスポーツの日)として祝日に制定されたりといったこと等を知りました。

今回は、コロナ禍ということもあり家にこもって見ていました。今回のオリンピックの基本コンセプトは、「多様性と調和」でした。そこには、東京大会を世界中の人々が「多様性と調和」の重要性を改めて認識し、共生社会をはぐくむ契機となるような大会とするという意味があるそうです。オリンピックの開会式では、寄木細工のように木が組み合わさって五輪の形を作っていました。「多様性と調和」という言葉を聞いたときに、真っ先に思い浮かんだのが、前回学校だよりで紹介した堂安律選手の応援横断幕でした。各クラスで考えてくれたメッセージは、背番号10番を背負って活躍してれることの願いや、小田中の先輩であることを誇りに思っていますということ等、どのクラスも違ったメッセージを考えてくれました。また、メッセージの書き方も文章で書いているクラスもあれば、四字熟語を使ったり、また、絵を入れてくれるクラスもありバラエティーに富んでいました。

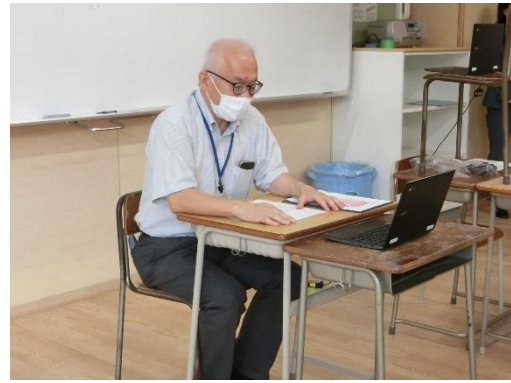
横断幕が完成し、職員室で広げた時に思わず、「うわーいいやん。めっちゃいいやん。」と言葉が出ました。横断幕に書かれているメッセージの文章や表現方法は違っていても1枚の横断幕として調和がとれており、とてもいい横断幕ができた后感心しました。その時の印象が私の中では強く残っていたので、「多様性と調和」という言葉を聞いたときに、私の頭の中には、生徒の皆さんが考えてくれた横断幕のことがすぐ浮かんできました。

7月30日(金)に吹奏楽部の演奏を聞きに行きました。吹奏楽部の人たちの演奏を聞いていると、雄大な自然のイメージが湧いてきて、ゆったりとした気持ちになれました。一つ一つの楽器の音色は違いますが、その一つ一つが合わさって一つの曲になって演奏されることの素晴らしさを感じさせられました。合奏も「多様性と調和」なのだと思います。

いろいろな違いがあるからこそ、それらのことが組み合わせたり、調和したときに深みのあるものができるのだと実感しました。



【生徒たちが作った横断幕】



【始業式もオンラインで行いました。】

お願い

- (1) お子さまに発熱やその他風邪などの症状がある場合、無理に登校させず医療機関への相談受診をお願いします。
- (2) ご家族や本人が検査を受けることになった場合、速やかに学校へご連絡をいただくとともに登校は控えていただくようお願いします。

報道等でもご存じのように新型コロナウイルスの感染が拡大している状況が続いています。2学期の始業式では生徒の皆さんに対して、現在感染が拡大していますので、1学期同様引き続きマスクの着用・手洗い・昼食時の黙食等について今後とも注意し、自分の健康管理をしっかり行って欲しいと話しました。また、上記の2点についても、生徒の皆さんにも話しました。ご家庭でもご留意いただくとともに、特に(2)についてご家族や本人が検査を受けることになった場合には、速やかにまた必ず学校に連絡をいただくとともに登校は控えていただきますようご協力よろしくお願いたします。

今後の予定

- 24日(金) 学年体育予行
- 28日(火) 学年体育大会
- 29日(水) 学年体育大会予備日

※本年度の体育大会は、現在28日(火)に学年体育大会を予定しておりますが、緊急事態宣言の延長があった場合等を含めた感染状況を踏まえ、日時・内容等を変更することがあります。

表彰・成績(敬称略)

- 卓球部 カデット阪神予選卓球大会
男子個人 第5位 金子久慶
- 第44回兵庫県吹奏楽コンクール東阪神地区大会
銀賞(中学校A部門)